

# 別紙

令和5年11月7日  
令和5年度秋季定期総会

日本私立短期大学協会  
会員校各位

体育大会委員会  
委員長 奥田吾朗

## 全国私立短期大学体育大会の廃止について

全国私立短期大学体育大会（以下、「体育大会」という。）は、かねてより参加学生の減少、審判等の担い手不足、多額の支出など様々な課題を抱えていたため、令和元年より本委員会にて改善方策を議論するとともに、会員校の学長及び担当教職員に向けて「体育大会継続に関する調査」を実施し、課題解決策の検討を行いました。しかし、別紙のとおり具体的な方策を見いだすことはできず、体育大会の継続は困難であり廃止もやむを得ないとの結論に至りました。令和3年4月に正副会長会にこの結論を報告しましたが、コロナ禍における判断は時期尚早であるとの考えから、廃止案は保留となりました。

令和5年5月より新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類感染症に移行し、体育大会の再開について検討を求める声もありましたが、会員校の減少や物価高騰も加わり、体育大会の課題が解決する見通しは立たないため、廃止もやむを得ないという結論は現在も変わりがないことを、去る9月15日の正副会長会および理事会にてご報告いたしました。

全国の私立短期大学のご理解のもと、大会名誉総裁としてご皇族のご臨席を賜わり開催されてきた伝統ある体育大会を廃止することは誠に残念ではございますが、事情をご賢察いただき、本件につきましてご理解を賜われますようお願い申し上げます。

## 全国私立短期大学体育大会の主な課題と検討結果

### 1. 参加校・参加学生が少ない

運動系の部活等への加入者が少なく活動自体も活発とは言えないため、各種目の実力を競える学生が少ない。アルバイトに忙しい学生も多く、今後も運動系部活等への加入者が爆発的に増えるとは考えられず、参加者の増加は見込めない。

また、会員校のうち約2割しか参加しておらず、その参加校も開催地域の関東圏からが多い。開催地域以外からの参加は、旅費や宿泊費の負担が大きいため、地方大会についても検討したが、競技会場や審判の確保など担当地域の負担が大きく、実施は困難である。

### 2. 慢性的な多額の支出

体育大会の収支は収入が約500万円、支出が約1,300万円であり収支差額は約マイナス800万円である。その負担を軽減するため、経費削減や新たな資金獲得方策を探ってきたが、体育大会を安全に運営するためには今以上の削減は出来ず、また、継続的な資金調達の方法も見いだせなかった。

年々協会の収入が減少する中でのこれ以上の負担増加や、参加校からの参加費の増額は現実的ではない上、物価高騰でさらに支出増加となることが推測される。

### 3. 猛暑期に激しい運動をする危険性

参加学生の安全を守るため夏季以外の開催を検討したが、授業や試験、実習等の学事日程や就職活動を除く期間で、1年生と2年生がコミュニケーションを取って試合に参加できるのが8月初旬しかなく、対応できない。

### 4. 各競技を運営する委員の担い手不足

会員校所属の競技経験者が減少しており、体育大会の種目である卓球、テニス、ソフトテニス、バドミントン、バレーボール、バスケットボールの6競技をそれぞれ担当できる経験を持つ人材を確保できない。

## 全国私立短期大学体育大会継続に関する調査結果（抜粋）

調査期間：令和2年11月25日（金）～12月15日（火）

調査対象：全会員校297校

（調査1）回答者：学長

回答校：273校（回答率91.9%）

（調査2）回答者：教職員（学生部課長もしくは体育大会の担当者）

回答校：279校280件（同短大の2キャンパスの回答含・回答率94%）

### 調査1・2共通設問

枠内に記載のとおり、当該体育大会は運営面で多くの課題を抱えています。これらの課題が改善できない場合は、廃止もしくは体育大会以外の行事への転換も視野に入れた検討が必要だと考えております。

#### ◆ 全国私立短期大学体育大会の運営面における課題 ◆

- ・参加校が少ない（会員校の2～3割）
- ・参加者数が10年前の約半数に減少
- ・東京近県による開催のみとなり、関東圏以外の参加者が減少
- ・経費の6割が協会からの拠出金（慢性的な赤字）
- ・猛暑期に激しい運動をする危険性
- ・各競技を運営する委員の担い手不足

当該体育大会の課題を改善するためにはどのような見直しが考えられますか。  
下記の内容で当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

【回答結果】	学長	教職員
①競技種目の見直し	55	51
②開催時期・日程の見直し	93	94
③開催場所の見直し	93	110
④参加費の見直し	32	37
⑤開会式の在り方見直し	15	18
⑥試合方法の見直し	17	18
⑦周知方法の見直し	39	40
⑧見直しが難しい場合は廃止	<b>168</b>	<b>158</b>
⑨その他	14	26